

第 17 回大会のお知らせと研究発表の募集

第 17 回大会は、2017 年 11 月 18 日（土）に関西学院大学西宮上ヶ原キャンパスで開かれる予定です。シンポジウムの題目は「南方熊楠から見たヴィクトリア朝—科学が編むネットワークと文学」〈仮題〉で、パネリストは川島昭夫（京都大学名誉教授）、田村義也（南方熊楠顕彰会学術部長、成城大学非常勤講師）、志村真幸（南方熊楠研究会運営委員、京都外国語大学非常勤講師）、小澤央（明治大学講師）の各氏の予定です。

ラウンドテーブルは「ヴィクトリア朝後期の少女雑誌—*Girl's Own Paper* をめぐって」〈仮題〉（提題者：川端有子氏・牟田由紀子氏）が予定されています。

特別講演は中島俊郎氏（甲南大学教授）にお願いすることになっています（題目未定）。どうぞ、振るってご参加ください。

研究発表（発表時間 30 分、質疑応答 15 分）を希望する会員は、発表要旨（400 字）に略歴（氏名、所属、住所、電話番号、メールアドレスを明記）と主要業績を添えてプリントアウトしたものを郵送で事務局までお送りいただくか、あるいは添付ファイルで学会のメールアドレスまでお送りください。メールの場合、送信後 3 日以内に受領確認の返信が届かない場合は、お手数ですが再送をお願いいたします。締切は 2017 年 7 月 5 日（水）必着です。

第 18 回全国大会シンポジウムおよびラウンドテーブルの企画募集

2018 年 11 月下旬に開催予定の日本ヴィクトリア朝文化研究学会第 18 回全国大会（開催場所と日時は今年の 8 月に決定される予定です）におけるシンポジウムおよびラウンドテーブルの企画を募集いたします。シンポジウム、ラウンドテーブル、それぞれ 2 時間 30 分程度（15 分間の休憩を含む）の時間枠を予定しております。締切は 2017 年 12 月末日必着といたします。

シンポジウムおよびラウンドテーブルの内容は、本学会の設立趣旨に沿い、広くヴィクトリア朝文化に関わる学際的な視野をもつものが望ましいと考えております。なお、企画の採否については運営委員会（2018 年 1 月開催予定）で決定させていただきます。ご了承ください。

1. 応募締切：2017 年 12 月 31 日（土）必着
2. 申請方法：様式は問いません。下記に示す申請書必要記載事項を記入して、日本ヴィクトリア朝文化研究学会事務局までメールにてご提出ください。下記の「シンポジウム・ラウンドテーブル企画申請書（Excel 形式）」を利用いただいても結構です（<http://www.vssj.jp/conferences.html/>からダウンロードしてお使いください）。
3. 申請書必要記載事項
 - ① シンポジウム／ラウンドテーブルのタイトル
 - ② 趣旨（400 字程度）
 - ③ 企画立案者（氏名、所属、連絡先住所、電話番号、メールアドレス）
 - ④ プログラム
 - 1) 司会（氏名、所属）
 - 2) 報告者（氏名、所属）

3) 各報告者の題目および報告要旨 (200 時程度)

4) タイムテーブル (全体で 2 時間 30 分程度〈休憩含む〉に収まるように計画してください)

※シンポジウム／ラウンドテーブルに参加いただく非会員の方には、交通費、宿泊費、謝金をお支払いいたします。

4. 提出先：日本ヴィクトリア朝文化研究学会事務局

〒112-8681 東京都文京区目白台 2-8-1

日本女子大学英文学科佐藤和哉研究室

Tel: 03-5981-3560

E-mail: victorianstudies.japan@gmail.com